



社会福祉法人 福角会

いつきの里だより

発行：障害者支援施設 いつきの里

松山市福角町甲1829番地

Tel 089-978-1166

Fax 089-978-1411

http://www.hukuzumikai.com

E-mail: itsuki@poem.ocn.ne.jp



いつ喫茶



1月17日(火)、生活介護棟2階食堂にていつ喫茶を開催しました。感染対策の為、各日中活動に分かれて実施。皆さんから頂いたリクエストの中から、どら焼きとチョコレートブッセを準備し、コーヒー、カフェオレ、フルーツジュース、炭酸ジュースの中から好きな飲み物を選んでもらい、お茶会をしました。前回は洋菓子(ケーキ)でしたが、和菓子も美味しいですね。味わいながら笑顔で食べられ、『美味しかった～、また食べたい』とたくさんの利用者さんに言っていただき、楽しいひと時を味わえたのではないかと思います。また、次のいつ喫茶も楽しんでもらえるようこれから計画していきます。



華道

～余暇活動～

1月16日(月)、生活介護棟で久しぶりに西山洋子講師に訪していただき華道を行いました。スイートピー、ラッパ水仙、アジサイの新芽、キキョウランの葉を用意して季節を感じながら、1本ずつ丁寧に剣山に挿していきます。完成イメージもばっちりある様で、次々と上手に活けていました。完成した作品は、在宅、ホームの方はそれぞれ持ち帰り、入所の方の作品は利用者さんとも相談し、食堂やあかね寮のスタッフルーム等、作品を飾らせて頂きました。どの作品も季節感やそれぞれの個性が感じられる良い作品でした。(大倉)



創作



今年は『卯年』ということで、1月26日(木)にうさぎのリース作りを行いました。紙粘土の感触を楽しみながらも、うさぎの形作りに悪戦苦闘。特徴の耳を表現しつつ、1人での作成が難しい方は職員と一緒に作り、うさぎのフォルムができました。その後、ビーズや毛糸等、顔のパーツを選んで丁寧に貼り付けました。リースの周りは間隔に気を付けながら飾り付け、とてもかわいらしい作品に仕上がりました。個性を生かしながら一緒に作品を作り上げる事ができ、一緒に参加させて頂きとても嬉しく思いました。これからも利用者さんの個性を大切に支援ができるように心掛けたいと思います。(安永)



～研修報告～

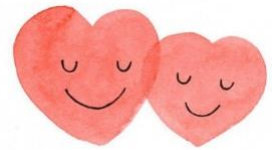
一般事業主行動計画ワークライフバランス

1月25日（水）、いつきの里にて福角会顧問社会保険労務士である米子真理氏をお迎えし、「男性育児を鍵に法人の成長・人材の成長・地域を考える研修」を受講させて頂きました。何故男性育児が必要なのか、また、育休を取る事での課題はどのような事があるのか、メリットはあるのか等を学びました。「赤ちゃんの時期はあっという間に終わってしまいます。できれば夫側にも見てほしい、触れて関わって一緒に育児を楽しみたいというのが私の本音でしたが、男性側は自分が出産していない事や、「男は仕事をするもの」という固定概念を作ってしまう、まだまだ男性の育休に対する取り難さがあるのだと思いました。確かに仕事で自分にしかできない仕事があると休めない、仕事に追いつけなくなる、収入が減る等、心配事が増えるかもしれませんが、そういったプレッシャーを職場が上手くフォローできると良いという話がありました。男性が育児休業を取得する事での職場におけるメリットや実際に取得した職員の体験談等、取得しやすい職場の環境作りの理解を深め、職員が子育てにもやりがいを持てる職場作りや業務体制の見直しに繋がればと良いなと思いました。最後に、私は子どもが2人いますが、夫は育児休業を取得せず本当に後悔しています。3人目が産まれたら、次は後悔しないように夫にも育児休業を取得してもらおうと思いました。周りへの感謝の気持ちは忘れずに、男性の育児休業が取り易い雰囲気を作っていきたいです。（長岡）



働きがい・モチベーションアップ研修

毎月のように主任が講師となり、お互いを高め合う研修をしています。今回は砂田主任が、1月30日（月）に研修を行い、エンパシーという言葉の大切さを学びました。エンパシーとは、相手の立場を考え、思いを想像して理解する事、頭だけで相手の感情や言葉を受け止めたり理解するだけではなく、想像力で「自分が相手の立場だったらどう感じるのか？どのように考えるのか？」までを想像するのがエンパシーだそうです。少し似ているかもしれませんが、私は基本相手が何を考えているのか分からない事を前提に、自分ならこうしてほしいから様子を見ながら動いたり、違っていらすすぐに考えを変えたりします。自分の頭の中で「こうだろう」と思い動いてしまうと、経験上あまりうまくいった記憶がないのですが、研修を通して色々な考えや見方があるのだと感じ、1つの考え方や方法として自分自身の引き出しが増え、とても有意義な研修でした。今回は利用者さんに対してのお話でしたが、仕事での働きがいやモチベーションアップだけではなく、職員間でのコミュニケーション力等にも役に立つと感じました。エンパシーは鍛えられるそうです。私は調理員なので、衛生面は当たり前として、利用者さんからの「うまい！」の一言を頂く為にエンパシー能力をアップさせたいです。そうすれば利用者さんが喜ぶ料理を出せているのか？等を自分だけではなく調理員全員で考え、意識を高める事で良いトレーニングになるのかなと思いました。今後も自分が出来る精一杯をしっかりと取り組んでいきたいです。（篠崎）



編集後記

寒暖差はまだありますが、日中は少しずつ暖かくなってきましたね。私は毎年、この季節に風邪を引いてしまうので、今年こそは気を付けたいです。季節の変わり目、皆さんも体調にはお気を付けください。

さて、先日のバレンタインデーでは、自分はチョコがあまり好きではないので、チョコレートの代わりに奥さんと外食に出掛けました。奮発して少し豪華な食事にしてくれており、とても嬉しくおいしかったです。ホワイトデーのお返しはどうか今から悩むところです。

残り1か月で早くも今年度が終わりとなります。やり残した事がないように、一日を大切にし引き締めて過ごしたいです。来年度も宜しくお願い致します。（大倉）

